ダイムロン・テニルクロール水和剤

ショッカーフロアブル

取扱メーカー:

原体メーカー:エス・ディー・エス, エス・ディー・エス

成分:ダイムロン [尿素系] -------28.0% テニルクロール [酸アミド系] ------4.0%

性状:淡褐色水和性粘稠懸濁液体

毒性:普通物 消防法:——

- ●水田一年生雑草及びマツバイ, ホタルイ, ヘラオモダカ, ミズガヤツリ等, 広範囲の雑草に有効な初期剤である。特にノビエ, ホタルイ等に卓効を示す。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一 覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- 植代直後の散布は、効果を安定させるため土が 落ち着いてから散布する。
- ●短辺30m程度の水田では畦畔から手振り散布, 30mを超える水田では中央部にも散布する。
- ●水口施用できる。
- ●初期剤なので原則として後処理剤との体系で使 田
- ●共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 使用上の ポイントを参照。

【薬効・薬害等の注意】 …………

- ●一年生広葉雑草の多発田では使用はさける。
- ●移植前に散布する場合は、散布後7日以上の間 隔をあけて移植を行う。
- ●共通注意事項の5. 水稲除草剤散布 薬効・薬 害等の注意を参照。
- ●適用作物 (水稲) への薬害などの注意は「薬害 注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】…………

- ●養魚田での使用はさける。
- ●魚類,藻類に影響を及ぼすので,使用時並びに 使用後も注意。



【適用と使用法】……

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤の 使用回数
移植水稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ ヘラオモダカ	植代後〜移植前7日 又は 移植直後〜ノビエ1葉期 但し,移植後30日まで	500 mℓ	原液湛水散布 又は水口施用	1回※

※ダイムロンを含む農薬の総使用回数 : 3回以内(育苗箱散布は1回以内,本田では2回以内)

※テニルクロールを含む農薬の総使用回数:2回以内